

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名 | | 放課後等デイサービス リンク エイトII | | 公表日 | | 2026年 5月 30日 | | 利用児童数 | | 30名 | | 回収数 | | 18名 | |
|--------------------------------------|----------------------------|---|----|---------------|-----|--------------|--|-------|---|-----|--|-----|--|-----|--|
| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | | ご意見を踏まえた対応 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 18 | | | | | | | | | | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 17 | | | 1 | | | 保護者にも支援体制について丁寧に説明を行い、安心して利用していただけるよう努める。 | | | | | | |
| | 3 | 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 17 | | | 1 | | | 玄関までの階段は設計上ロープ設置が難しいため手すり対応している。室内は段差なく安全に通わせるよう配慮している。 | | | | | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 17 | 1 | | | しょうちゅう行くわけではありませんが、何うたびに居心地が良い空間だなと感じます。 | | 今後も子ども達が安心して過ごせるよう、清潔で落ち着ける環境づくりを継続していく。 | | | | | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 16 | 1 | | 1 | 活動の中でも 本人の特性に合わせて 過ごさせてもらっているのを感じます。 | | 職員研修や専門職との連携を通して、一人ひとりの特性に応じた専門的な支援の向上に努めていく。 | | | | | | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 7 | 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 16 | 2 | | | | | | | | | | | |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 15 | 2 | | 1 | | | 活動の工夫やねらいが伝わるよう、写真や活動報告を活用しながら、よりわかりやすい情報発信に努めていく。 | | | | | | |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。 | 4 | 5 | 2 | 7 | | | 無理のない範囲で地域活動へ参加できるよう、興味関心に合わせて内容や少人数での参加を工夫していく。 | | | | | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明がありましたか。 | 18 | | | | | | | | | | | | |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 16 | | | 2 | | | 開催日時や参加方法を工夫し、家庭が参加しやすい情報提供や家族支援に努めていく。 | | | | | | |
| | 15 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。 | 16 | 1 | 1 | | | | 公式LINEや送迎時等を活用し、保護者と継続的に情報共有できるよう努めていく。 | | | | | | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 16 | 2 | | | | | | | | | | | |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 13 | 3 | | 2 | | | 保護者同士が交流できる機会や、家族向けの情報共有の場づくりについて検討していく。 | | | | | | |
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 18 | | | | | | | | | | | | |
| 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 18 | | | | | | | | | | | | | |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 14 | 2 | | 2 | | | 各種マニュアルや訓練内容について、保護者へよりわかりやすく周知できるよう工夫していく。 | | | | | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 15 | 1 | | 2 | | | 避難訓練の実施状況や内容について、保護者へ定期的にわかりやすく共有していく。 | | | | | | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 13 | 2 | | 3 | | | 事故発生時には速やかな連絡を行い、状況説明についても丁寧に共有できるよう努めていく。 | | | | | | |
| 満 足 度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 16 | 2 | | | | | | | | | | | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 17 | 1 | | | | | | | | | | | |